

せんがくず創立者!! 渡辺、参戦!!



渡辺、親子で参加!

せんがくず新聞

リコー
DesignCenter



編集・制作: 梅澤朝樹
発行日: 2008年8月25日
第3号

<http://umeasaki.com/sengakuzu/>



(左) 初参加の渡辺至(いたる)。野球を始めたばかり。(右) 駒沢公園のせんがくずベンチ。



宗像のヒットを起爆剤に、吉越が同点タイムリーを放つ。



日立チームとして参戦する堀口(左)と奥田(右)。

初の駒沢公園で試合! せんがくず創立者渡辺参戦!

横浜スタジアムの勝利から一週間。この日は駒沢公園で初試合となった。相手は競合日立。前回ウチが初勝利しただけにリベンジに燃えていた。
この試合、せんがくずを創立した渡辺が参戦した。家が近所ということもあり参戦を決めた。息子の至(いたる)を連れ、共に試合に出場。新たな戦陣で強豪日立に挑む。

日立	リコー
100	010
218	000
12	1

吉越が同点タイムリー! 序盤は接戦!

初回の日立の攻撃は、あっさりとしたウチをとったものの、そこから二連続ツーベースを放たれ一点を先制される。
しかし二回表、先頭の畠山が倒れた後、宗像がヒットで出塁。続く梅澤もセンター前に放ち出塁し、打席には吉越が立つ。
横浜スタジアムではツーベースを放った吉越は徐々に調子を上げていた。打球はセンター前に放たれ、見事なクリーンヒットで同点とした。せんがくずの守備も引き締め、序盤は接戦の展開となった。

	打数	安打	打点	盗塁	本塁打
(六)小野田	3	0	0	0	0
(五)遠山	2	0	0	0	0
(三)渡辺	2	1	0	0	0
(八)畠山	2	0	0	0	0
(二)宗像	2	1	0	0	0
(一)梅澤	2	2	0	1	0
(四)吉越	2	1	1	0	0
(七)井内	2	0	0	0	0
(九)石田	2	0	0	0	0
(DH)渡辺至	2	0	0	0	0
(DH)鶴岡	1	0	0	0	0

奥田、堀口は 日立チームで出場!

後半は、初参加の渡辺の特打ツーベースが出たが、せんがくずは日立のエースに完璧におさえられた。逆に日立は打線が爆発し、結果的にせんがくずは大敗した。
そして実はこの試合、日立は人数が集まらず、奥田、堀口が日立チームとして参戦。堀口は二番セカンドで出場し、四打数二安打二打点。奥田は六番ライトで出場、三打数一安打一打点の活躍。ふたりとも日立の勝利にしっかりと貢献したのである。

	三振	安打	四死球	自責点
(四)堀口	4	2	2	1
(九)奥田	3	1	1	0
(投)梅澤	3	16	4	12